

会 議 録

会議の名称		平成29年度第2回つくば市まち・ひと・しごと創生有識者会議		
開催日時		平成29年10月17日（火） 開会13：30 閉会15：30		
開催場所		つくば市役所全員協議会室		
事務局（担当課）		政策イノベーション部企画経営課		
出席者	委員	・つくば市工業団地企業連絡協議会 会長 松枝 敏晴 ・つくば市商工会 会長 桜井 姚 ・つくば市農業委員会 会長 高谷 榮司 ・筑波学院大学 学長 大島 慎子 ・国立大学法人筑波大学 副学長 BENTON Caroline Fern ・つくば市福祉団体等連絡協議会 会長 後藤 真紀 ・つくば市ボランティア連絡協議会 代表世話人 柘植 法子 ・つくばイノベーションアリーナナノテクノロジー拠点 運営最高会議議長 住川 雅晴 ・一般財団法人つくば市国際交流協会 理事長 小玉 喜三郎 ・公益財団法人つくば文化振興財団 常務理事 宇津野 茂樹 ・株式会社常陽銀行 研究学園都市支店長 保原 幸弘 ・株式会社筑波銀行 地域振興部長 沼田 数人 ・茨城県社会保険労務士会 副会長 藤原 歳郎 ・つくば市シルバー人材センター 理事兼総務部会長 福田 征男 ・日本労働組合総連合会茨城県連合会 カスミグループ労働組合連合会 事務局長 奥谷 崇 ・株式会社茨城新聞社 土浦・つくば支社長 菊池 克幸 ・一般財団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス 理事兼業務部長 小山 幹治 ・つくばコミュニティ放送株式会社 代表取締役 堀越 智也（代理出席） ・筑波地区区会連合会 会長 江戸 俊美 ・大穂地区区会連合会 会長 高巢 芳久 ・豊里地区区会連合会 会長 坂本 義治 ・桜地区区会連合会 会長 一色 喜美子 ・谷田部地区区会連合会 会長 宮崎 栄二 ・荃崎地区区会連合会 会長 小原 正彦 ・つくば市議会 議長 塩田 尚 計 25名		
	その他	オブザーバー つくば市副市長 毛塚 幹人		
	事務局	神部政策イノベーション部長，飯村政策イノベーション部次長，片野企画経営課長，課員5名，各部の次長・企画監等		
公開・非公開の別		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0名

会	1 開会
議	2 出席者紹介
次	3 議事
第	(1) 平成29年度第1回有識者会議委員からの指摘と対応方針 (2) 重点事業の再修正・追加について (3) 数値目標・K P I の再修正・追加について (4) 基本・個別施策の修正・追加について (5) 総合戦略本編の見直し（案）について (6) その他
	4 閉会

1 開会

○政策イノベーション部長

これより、平成29年度第2回つくば市まち・ひと・しごと創生有識者会議を始めます。お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

本日は、21名の有識者の方に出席いただいていることを御報告申し上げます。それでは、開会にあたり、五十嵐市長より御挨拶を申し上げます。

○市 長

本日は、お忙しい中お集まりいただき感謝申し上げます。

今回が2回目の会議となります。前回、8月21日の開催では、皆さまに沢山の御意見をいただきました。それらは、改めて目を通させてもらった上、担当課として回答、もしくは、必要な箇所について修正をさせていただきました。庁内でのみ議論をしていると、どうしても内容に偏りが生じてしまうところがあるのではないかと思います。いただいた貴重な御意見については、実際の計画に反映できるようにしていますが、すべての意見について反映できるものではないため、その辺りについては担当課よりご説明をさせていただきます。本日も、忌憚のない御意見を賜りたいと存じます。

現在、市では、2名の方にまちづくりアドバイザーとして活躍してもらっています。一つの分野は、まちづくり・都市計画を中心に、アメリカのポートランドの市役所に勤務経験のある日本人の方に、「住民と一緒にどのような形でまちづくりを行うか」ということをテーマにアドバイスをいただいています。ポートランドとは、「世界に一番住みたい街」と言われていて、起業家も集まる世界的に注目されている街で、このアドバイザーの方は本も出版されていて、日本のまちづくりの分野で注目されている一人でもあります。もう一つは、つくば市の多くの課題であるベンチャー企業の支援です。「産業をどのように研究成果からつくっていくか」という、筑波研究学園都市の使命でありながらまだ形にできていない部分を、アドバイザーである三浦氏にアドバイスをいただきながら取り組んでいきます。三浦氏は、自らもベンチャー企業を経営しながら、海外の企業でベンチャー企業を育てるような仕事を行っている方で、アドバイ

スを受けつつ、これから、新しいつくば市らしい支援を考えていこうとしているところです。

このような新しい取り組みを現在行っております。本日、委員の皆さまからいただく御意見も戦略にいかされることはもちろん、色々な形で各担当課業務にいかしていくので、どうぞよろしくお願いします。

2 出席者紹介

○政策イノベーション部長

続きまして、本日の出席者を御紹介いたします。

※出席者の紹介（今回、新たに委員に就任した出席者）

※事務局より配付資料の確認

それでは、議事に入ります。ここからは、つくば市まち・ひと・しごと創生有識者会議・要綱第5条第3項に基づき児玉座長に議長をお願いします。

3 議事

（1）平成29年度つくば市まち・ひと・しごと創生 有識者委員からの指摘と方針について

○座 長

本日は、前回会議及びその後のメール等でいただいた意見をもとに、事務局で取りまとめのうえ修正した、K P I あるいは重点事業の再検討内容について御議論いただきます。冒頭案内があったとおり、本日は全部局より次長級職員が出席しています。今日が最後の修正の会議になるかと思うので、皆さまの忌憚のない御意見をお願いします。

まずは議事（1）について事務局より説明をお願いします。

○事務局 （資料1の概要を説明）

○座 長

ありがとうございました。前回御意見に対し未回答だった部分、及び会議後にいただいた御意見の25点について、対応等の説明をいただきました。御質問、御意見等あればお願いします。

○委 員

19番の、総合運動公園利用についてですが、「活用ができないのか」という問いに対し「利用可能性について継続して検討していく」という回答となっています。つくば市周辺の自治体と話をすると、つくば市には国際的な大会が開け

るような大型施設が必要であり、つくば市が中心になってやれば周辺自治体も協力したいという意見を聞きます。つくば市だけの問題だけではなく、広域連携していったらどうでしょうか。

11番の観光客の取り込みについてですが、県内自治体のみならず全国的に色々な取り組みをされています。その中で、飛騨高山市は平成17年には外国人観光客が年間10万人だったのが10年後に30万人になっています。これは、街並み整備から本格的に行っているという事例で、飛騨高山とつくば市では環境が異なることはもちろんですが、他の自治体の取り組み事例も入れて、もっと検討されてはと思います。

○毛塚副市長

まず19番の陸上競技の施設についてですが、市長の公約にも「陸上競技場の整備」を入れています。どのように周辺自治体を巻き込んで作っていくかというところについては、これからの検討となります。つくば市としては、来年、平成30年度にスポーツ施設の在り方についての方針を出す予定となっており、その議論の中で、どのような枠組みで作っていくのか、更には、今の用地も含め複数の候補地があるので、適正な用地の選定についても検討していきたいと考えています。

21番の観光の件については、今年、観光基本計画を作成したところです。つくば市としても、前回に意見をいただいた邑南町や、今回いただいた飛騨高山など優秀な自治体の事例があるので、近々行う観光基本計画の中間計画の検証の際に、他の事例を参考に検証・見直しをしていければと思っています。

○委 員

総合運動公園については、周辺自治体にも希望や意見が沢山あるということ。是非御承知おきいただきたいと思います。

○委 員

21番の観光についてですが、今現在、つくば市の観光スポットはどこになるのでしょうか。

○経済部

一番多い年度で、平成23年度に年間370万人がつくば市に観光に訪れており、そのうち約220万人が筑波山に訪れています。それ以外では、まつりつくばをはじめとする各イベント参加が10万人程度で、市内研究所等の一般公開が約80万人となっています。やはり、つくば市で集客が多いのは筑波山となっています。

○委 員

実際に筑波山に行って感じるの、入口付近のトイレの壁を明るい色にしてはどうかということです。現状では、女性も入りにくいのではと感じます。もう少しトイレを綺麗にして欲しいということと、鳥居から神社までの商店街が

閑散としていて、なんとかいかす方法を市で考えていただきたいです。壊れかかった家や、シャッターが閉まったままの店が大きく構えています。高尾山には外国人観光客も多いですが、標高が低い山ということで多いこともあるかと思います。筑波山は、高尾山よりも標高が高く、実際に登山した経験も踏まえると、登山愛好家はトレーニング目的で筑波山を訪れているものと思います。そういったところで、もっとアピールできるのではないのでしょうか。

また、「筑波山に登りたいが、どこからどうやって登るのか」という声も聞きますので、筑波山への登山ルート、アプローチ方法を、もっと全国的に広めて欲しいと思います。

○経済部

街並みについては、2年前に煎餅屋が出来、近々うどん屋がオープン予定であり、少しずつであるが新しい活性化が見られています。また、筑波山全体のPRも含め、県内だけに留まらず全国的に新たなPRを重ねていきたいと思っています。

○座 長

15番について、来た方に分かるような街並みにして欲しいと思います。他の都市でも工夫している事例が見られます。検討会を行っていると言われていますが、従来から行われていたものか、それとも、新たに設定された観光振興のための会議なのか、詳しく教えていただきたいと思います。

○都市計画部都市計画課長

検討会については公約に含まれているものです。筑波山について、入口の看板、ガードレール、草刈りなどを少しずつ改善していこうと検討会を立ち上げたものとなっています。

○副座長

筑波山に関して、私が第一期委員として関わっていた頃の「観光基本計画」策定時にも申し上げたことですが、駐車場が整備されていません。駅からすぐにケーブルカーで行ける高尾山と比較すると筑波山はつくば駅から遠く、アクセスに問題があります。またそれ以前に、付近の商店街における接客時の対応でホスピタリティに欠けている印象を受け、接客マナー研修等の必要性も感じています。当時から色々と意見していますが、観光部門の担当者の変更等あり意見がいかされてないように感じています。これからは是非よろしくお願いします。

なお、高尾山は、蕎麦など自然以外のものを戦略的に利用していて、これを学んでもいいかと思っています。

○座 長

検討会では是非、様々な事例を参考にし、戦略的に進めていてもらいたいと思います。他の意見はいかがでしょうか。

○委 員

同じく、観光について、積極的に動いていないという印象を受けます。京王線沿線に住んでいますが、高尾山観光について、企業（京王線）と沿線の街が連携して盛り上げています。検討だけでなく、つくば市のために積極的に動いて欲しいと思います。

○委 員

16番のつくば駅周辺についての要望ですが、駅駐車場について無料もしくはそれ相当の安価で利用しやすいようにして欲しいと思います。イオンやイーアスは無料で、つくば駅周辺についても、是非利用しやすい駐車場を検討してください。

○都市計画部

市としても、学園地区の市内振興における、西武及び公務員宿舎の撤退などから、賑わいの創出が重要課題であるという認識を持っています。駐車場については、交通センターが経営している事情から無償化は難しいところもありますが、現在進めているつくば市での長期的なビジョンの検討内容に、御指摘の内容も含めていきたいと思います。

○委 員

ビジョンの策定は、どのようなスケジュールで検討を進めているのでしょうか。

○都市計画部 上野次長

ビジョンについては、来年度、できるだけ早い段階で示していきたいと思います。

○委 員

これについては、最も重要な課題ではないかと思っていますので、是非早めに対応をお願いします。

○委 員

同じく、つくば駅周辺について、大穂地区に住んでいますが、つくば駅周辺にはほとんど行きません。駐車場料金のことが気になって、他のところに行ってしまう。

知人の子どもで、まつりつくばのためにつくば駅周辺に来た際、プリクラを撮りたいが置いていないところがなく、わざわざ、つくば駅から研究学園まで行って大変だったという話を聞きました。プリクラにこだわっている訳ではない

ですが、若者のニーズや感覚というものをどれだけ理解しているのか、という意味で若者の状況を伝えさせていただきます。

○委 員

大型スポーツ施設、陸上競技場の整備についてですが、宿泊施設の整備も同時に必要なのではないかと思います。現在も、ホテルが少なく、海外からの訪日客も宿泊先の確保が大変な状況です。

○委 員

筑波山について、階段の段差が高いので、高齢者には厳しいのではないかと思います。階段の整備にかかる費用をどのように集めるかが問題になってくるとは思いますが、ケーブルカーの乗り口を駐車場まで降ろすなど、画期的な対応をする必要があると感じます。

リピーター確保のための整備費用確保のため、募金を税金控除の対象にする、募金者の氏名が入った何かを設置するなど、具体的なことを行って欲しいと思います。

市内の研究所も、対象年齢別に見学内容を分けるなど、学習や利用方法等を工夫することでもっと活用できるのではないのでしょうか。サイエンスツアーも実施されていますが、対応が受け身なのではと感じます。

○経済部

筑波山の新たな交通手段については、長期的な計画ではありますが、第2ロープウェイの設置も視野に入れ、費用等も含め検討しているところです。御意見のとおり、人も資金も必要となるので、有識者の方の意見を受けるなどしつつ、長期的な視野を持って、筑波山の開発及び観光推進を進めてまいります。

サイエンスツアーは、年間延べ80万人くらいが研究所を訪れています。土日祝日に「サイエンスバス」が運行しており、サイエンスオフィスという窓口で予約を行って、各研究所訪問もできます。ツアーに参加していない研究所もあるので、今後は協力機関を増やしていければと思います。各施設の一般公開もあるので、御意見のあった対象年齢別の案内なども今後検討してまいります。

○委 員

検討をずっと続けてきていると思いますが、この辺りで、内容のグレードを上げないとリピーターが増えないのではないのでしょうか。養成の問題もありますが、「ガイド付きでの観光」というのも含めて検討いただきたいと思います。

3 議事

(2) 重点事業の再修正・追加について

○座 長

続いて、重点事業の再修正・追加について、最初に事務局から説明をお願いします。

○事務局 （資料２－１，２－２，２－３の概要を説明）

○座 長

これについて，御意見，御質問はいかがでしょうか。

○委 員

小中一貫校についてですが，既に取り組んでいる他の自治体においても二つの問題が生じています。二つの学校を一つに統合する場合，その二つの中間地点付近に新しい校舎を建てるとすると，遠距離通学の子どもが増えます。他の自治体では通学バスを運行するなどに対応しているようですが，この問題が一つ。もう一つは，廃校にした学校跡地が荒廃し，景観・美観を損ねるという問題があります。

つくば市の場合に小中一貫校を進めるにあたって，廃校は何箇所くらいになるのか，また，その跡地をどのように活用するのか具体的な予定があればお尋ねしたいのですが。

○教育局

つくば市では小中一貫教育について，今年度に検証を行う予定としています。小中一貫教育については，施設一体型でなくても，つくば市全域で小中連携した一貫教育を行っていくということで進めています。遠距離通学については，旧筑波地区にて七つの小学校を一つの義務教育学校として統合し，来年度４月に開校予定ですが，スクールバスを運用予定とし，手続きを進めているところです。廃校の活用については，教育局だけではなく市長部局とも連携し検討していきます。

○委 員

具体的な案はないのでしょうか。

○教育局

まだありません。

○委 員

是非，具体的な検討をお願いします。

○教育局

引き続き，市長部局とも検討を進めてまいります。

○委 員

資料８頁の「市内各地域の伝統芸能」についてですが，詳細を教えてくださいたいと思います。

○教育局 文化財課長

市の指定民俗文化財として８件指定されています。例えば、六斗地区に、「六斗ばやし」というものがあり、これは、茨城県の芸能祭にも出演することとなっています。

その他には、以前、行幸訪問があった際に「上境ひょっとこ」が天皇陛下の前で披露されました。そういった団体がいくつかあります。

○座 長

伝統芸能については、保存というだけでなく、観光という面でも様々な部局と連携をお願いしたいです。先ほどの小学校等の廃校についても、一部局のみでの検討に留まらず他の部局との横断的な対応をお願いしたいと思います。

他に御意見ありませんか。

○委 員

資料12頁の「魅力ある農業形態の構築」とありますが、つくば市における農地割合は多いと思いますが、10年先には半数になると言われるほど農業就労者が減少しています。以前の会議でも、離農者の増加による耕作放棄地について言及されていましたが、経営の近代化の遅れが背景にあるのではないかと思います。県の施策としても農業経営の法人化を進めていますが、つくば市でも経営の近代化・法人化を進めていってはいかがでしょうか。既に進めているのであれば、予算措置等どのような対応状況か教えていただきたいと思います。

○経済部

農業法人化については、市としても積極的に進めているところです。近代化についても、国等の補助事業を活用し融資を受けた企業・事業者等あり、そういったものには資金の給付制度利用を進めています。法人化には難しい問題もあるため、今後も農業施策として農業法人化の取り組みを促進してまいります。

3 議事

(3) 数値目標・K P I の再修正・追加について

○座 長 続いて、議題の３つ目として、数値目標・K P I の再修正・追加について、事務局から説明をお願いします。

○事務局 (資料３－１，３－２の概要を説明)

○座 長 ありがとうございました。この内容について、意見などはありませんでしょうか。

○委 員

8 頁の「公共交通網で結ばれた安心で安全な地域づくり」という部分ですが、防犯活動に参加している市民の割合が、14.4%（H25）から平成31年度には23.4%を見込んでいますとありますが、ボランティア団体を活用するなど、もっと活動促進すべきです。活動がまだまだ足りていないように思います。

○座 長

今の意見について、今回配布の資料では、修正データ等が示されています。例えば、具体的な数値としての23.4%の根拠やどのように増やしていくのかなどの説明をお願いしたいと思います。

○建設部 防犯交通安全課長

割合については、市民の意識調査を実施した結果によるものです。23.4%については、人数にして5万人程度、市の4人に1人の割合での参加を目指すこととしています。春・秋の防犯キャンペーン、市HPでの啓発活動の強化、防犯協会、地域の方との連携等を通じて活動を促進してまいります。

○副座長

資料49頁で、公式FacebookやInstagramの閲覧・投稿増などの案がありますが、国際都市として、英字版のページの対応はどうなっているのかお尋ねします。外国人観光客の増加、特に団体ではなく個人での旅行者の増加に伴い、東京圏に近づくば市として海外にも発信できるようなツールが必要ではないでしょうか。また、スマートフォン普及による外国人向け観光アプリの制作など加えてはどうかと思います。

○市長公室

英語での発信については、国際交流室による多言語版HPとともに海外向けに情報発信を行っているところです。つくば市における外国人居住者が多いことは御指摘の通りですので、今後も情報発信の強化に努めてまいります。

○座 長

観光の方面からこれについていかがでしょうか。

○経済部

ご提案のあった観光アプリについては、今現在NTTと協力して、市・情報政策課と観光推進課で観光アプリの制作を進めています。これについては試作運用を来週に行う予定しており、まずは職員で使ってみて、どういった使い方ができるかというところを確認しようとしている段階です。

3 議事

(4) 基本・個別施策の修正・追加について

○座 長

続いて、基本・個別施策の再修正・追加について、最初に事務局から説明をお願いします。

○事務局 (資料4－1, 4－2の概要を説明)

○座 長

これについて、御意見、御質問はいかがでしょうか。議事(4)だけでなく、全体を通しての御意見等もあれば発言願います。

○委 員

つくば市は、かなり特異な形で作られた街です。合併時に反対していた既存の町が、今は高齢化が進んでいます。無形文化財の話がありましたが、これも後継者がいなくなり活動が縮小傾向にあります。私は、つくば市には、高齢化と伝統文化の継承について問題が生じていると思っています。これらについて、少しでも良くなるよう私自身も高齢者の方たちと集まって話をしていますが、対応が難しいところです。個人的には総合運動公園が作られなかったことが残念であり、今後も、そういったことを考慮したうえで、市に対応を望みます。

○副座長

32頁の「ICT教育の推進」部分に、「アクティブラーニングによって学びを深めている姿の発信を行っています」とありますが、ICTとアクティブラーニングはまったく異なるものです。アクティブラーニングとは、学生同士のディスカッションやプレゼンテーションなどを利用した能動的な学習方法であり、タブレットPCなどのIT機器を使用したものがアクティブラーニングであるというような誤解が広まっているように感じています。このことについて常々疑問に思っていました。市の資料の記載内容も誤解を与えることのないよう、例えば、「つくば市ではICT教育を推進しており、アクティブラーニングの一環としても活用している」といった表現にしていかがでしょうか。

○座 長

担当課は、御意見により修正等の対応を検討していただきたいと思います。

3 議事

(5) 総合戦略本編の見直し(案)について

続いて、総合戦略本編の見直し案について、事務局より説明をお願いします。

○事務局 (資料5の概要を説明)

○座 長

これについて、御意見、御質問はいかがでしょうか。

(特になし)

3 議事

(6) その他

○座 長

それでは、次に（６）その他について、事務局より説明をお願いします。

○事務局

委員の皆さまからの御意見については、会議終了後にも受付させていただきます。E-mail、FAX、電話等どのような方法でも結構なので事務局までお寄せください。

今後については、本日いただいた御意見を基に、再度、修正・見直し・反映等し、それを取りまとめ後、11月に開催する「つくば市まち・ひと・しごと創生本部会議」において、総合戦略の中間見直し確定を行うこととしています。確定した内容については、有識者委員の皆さまにも郵送で提供することとしているので、重ねてよろしくお願いします。

○座 長

本日の議題は以上となります。今回、中間見直しとしての会議となり、基本的な方針は継続していくこととなりますが、様々な御意見・ご提案を受け、よりアグレッシブな対応がされたのではないかと感じます。全国で第3位のイノベーションの進む街と言われるつくば市らしいビジョンを持って、市を変えていって欲しいと思います。

4 閉会

○政策イノベーション部長

長時間、また2回にわたった協議に参加いただき、感謝申し上げます。

この総合戦略のみならず、広範囲にわたっての御意見ありがとうございました。中間見直しとして修正等させていただきますが、修正後、実際に行動に移していくことが重要と考えていますので、責任を持って進めてまいります。また、総合戦略に限定せず、いただいた意見については市としても取り組んでいく所存でありますので、引き続きよろしくお願いします。本日はありがとうございました。